

2011年3月14日
イオン株式会社

イオングループの計画停電への対応及び節電への取り組みについて

東北地方太平洋沖地震の影響で3月14日以降、東京電力の供給エリアで、電力需給が極めて厳しい状況になり不測の大規模停電が発生する可能性があるため、計画停電（エリア別に時間帯を決めた計画的な停電）を実施することが発表されました。

イオングループは、電力供給体制の安定に協力すべく、グループを挙げて更なる節電に取り組んでまいります。

1. 計画停電への対応

- ① 実施期間 3月14日（月）以降（計画停電が終了するまでの期間）
※ 各店の営業休止時間帯については、都度、各店店頭に掲示いたします。
- ② 対象エリア
関東1都6県、静岡県東部（東京電力の供給エリア）に位置するイオン・マックスバリュ・ミニストップ等約900店舗
- ③ 対象店舗の対応
計画停電の時間帯は、営業を一時休止いたします。
（GMS業態は、計画停電予定時間の1時間前、その他店舗は、30分前に閉店）

2. イオングループの節電への取り組み

全国のイオングループ全3,500店舗において、昨日3月13日（日）より電力使用を抑制するため、施設の安全及び店舗営業上必要不可欠なものに出来る限り電力使用を限定してまいります。

- ① 店内外における演出用の照明やテレビなどデモンストレーション用の電気使用の中止
- ② 屋外広告塔・店内誘導看板等の消灯
- ③ 事務所・後方施設等の消灯

以上